

宇都宮市立陽南中学校第3学年生徒質問紙調査

★傾向と今後の指導上の工夫

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

全87項目中、肯定的(当てはまる、どちらかといえば当てはまる)および否定的(当てはまらない、どちらかといえば当てはまらない)と回答する64項目のうち、全国平均と比較して5ポイント以上上回っているものを特長、下回っているものを課題として捉えてみた。5ポイント以上上回っている項目は52あり、中でも10ポイント以上上回っており、良好な状況と思われる項目が22あった。

主な特長(肯定的回答の割合が高い項目)

- 毎日、同じくらいの時刻に寝ている。
- 自分には、よいところがあると思っている。
- 人の役に立つ人間になりたいと思っている。(特に高ポイント)
- 家の人(兄弟姉妹を除く)は、授業参観や運動会などの学校の行事に来ている。
- 地域や社会で起こっている問題や出来事に興味がある。
- 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思っている。
- 国語の勉強は大切だと思っている。
- ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある。
- 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができる。
- 学校に行くのは楽しい。
- 人の気持ちがわかる人間になりたいと思っている。
- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思っている。

他に、図書館、図書室の利用率が高いことも、本校生徒の特長である。

主な課題(全国および栃木県の平均値を下回っている、あるいは否定的回答の割合が高い項目)

- 家で、学校の宿題をしている。
- 家で、学校の授業の予習をしている。
- 今住んでいる地域の行事に参加している。
- 数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えている。

他に、学習に関しては、平日(月～金)はほとんどやらない生徒の割合が県、全国平均より高く、休日は3時間以上やる生徒の割合が高い傾向にある。